

道路に関する新たな取組の現地実証実験（社会実験） の実施について

～サイクルツーリズム推進に向けた現地実証実験が採択されました～

令和元年6月に道路に関する新たな取組の現地実証実験（社会実験）の実施地域を公募した結果、北海道開発局管内では、倶知安町の「道路施設を活用した地域観光支援（サイクル拠点）の社会実験」が採択されましたので、お知らせします。

国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。

申請団体	実験の名称	実験の概要	公募タイプ
北海道 倶知安町	道路施設を活用した地域観光支援（サイクル拠点）の社会実験	地域観光支援として、サイクルツーリズムを推進させるための受入施設であるサイクリスト専用の駐車場を整備するため、道路区域内にある「除雪ステーション」の有効活用について検証する。	現地実証実験 タイプ（単年度）

社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

建設部 道路計画課 課長補佐 浦岡 優（内線 5355）

建設部 道路計画課 課長補佐 吉野 雅之（内線 5365）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

